

泉のほとり

・降誕後第一主日

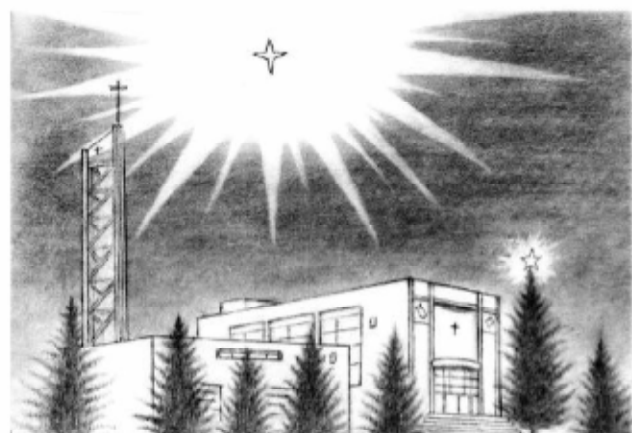
今月の詩編「第四十六編」

方を捨てよ、知れ

わたしは神、

国々にあがめられ、

この地であがめられる。



平和の王の誕生

今日はクリスマス礼拝です。主イエスがわたしたちを罪の支配から救い出すために、飼い葉桶の中の幼子としてお生まれになったことをお祝いする日です。この「罪から救い出すために」というのは、とても大事です。でも罪から救い出されなければならぬのは、わたしたちだけではありません。この世界のすべてがそうです。主イエスは、この世界を罪から救い出すために、来てくださったのです。

この世界が罪から救われたらどうなるのか。それはイザヤ書第一章の六節以下に書いてあります。「狼は小羊と共に宿り、豹は子山羊と共に伏す、子牛は若獅子と共に育ち、小さい子供がそれらを導く」。これが罪から救われた世界の姿です。

いったいこんなことがありうるかとお思いでしょうか。でも聖書の初めに、神さまがこの大地とすべてのすべてを造られたときに、それらはすべてよかったですと書いてあります。そこでは誰も他のものを傷つけずに、完全な平和の中で生きていました。イザヤ書の言葉は、創世記の初めの世界を描いたものにすぎません。

でもその平和な世界が、アダムとエバが神さまの戒めを破った時に崩れました。罪がこの世界を支配するようになったのです。おかしくなったのは人間だけではありません。動物たちも、海も大地もおかしくなりました。人間が神さまの言うことを聞かなくなったので、他の被造物

も神さまの御心に背くようになったのです。主イエスは、その世界をもう一度取り戻すためにおいでになったのです。

このことを預言したのは、主イエスの時代から七百年ほどまえの預言者イザヤです。彼は「エツサイの株からひとつの芽が萌えいで」と預言しました。エツサイはグビデ王の父です。グビデから始まる王朝はひとつの太木のように成長していきました。

イスラエルはパレスチナにある小国です。北にも南にも大國が控えています。そういう中でイスラエルが生きて延びるためには、神さまに助けをいただくほかありません。だから歴代の預言者たちは、神さまの戒めを守り、その御心に従って生きるべきことを強調しました。しかし王たちの中には、神さまよりも大國の力を頼みとしたり、安易に神殿があることに依り頼んだりする者がありました。そのためイスラエルは滅ぼされてしまったのです。太木となったグビデ王朝は切り倒されてしまいました。

切り株となったグビデ王朝に希望はありません。でもイザヤは、そこから新しい芽が萌えいでいる、と語ったのです。それが主イエスです。ありえない出来事を、神さまが起こされたのです。ならばこの世界が罪から救われて、平和が取り戻されることも、必ず実現するでしょう。主イエスがお生まれになったことは、この世界が必ず罪から救われて平和を取り戻すしるしなのです。



年末礼拝 (午前10時)

讃美歌 106番

112番

説教 「エジプトへ逃げた主イエス」

聖書 マタイ2章13～23節(新約P2)

司式 山田純一 兄 聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 菊池美穂子 副牧師

前奏曲「高さ天より」 J.S.バッハ

○讃美歌 106番

1. あら野のはてに 夕日は落ちて
たえなるしらべ 天よりひびく

※ グローリヤ イン エクセルシス デオ
グローリヤ イン エクセルシス デオ

2. ひつじを守る 野へのまきびと
天なる歌を 喜びききぬ

※ くりかえし

3. み歌をききて 羊飼いは
まぶねにふせる み子をおがみぬ

※ くりかえし

4. 今日しも御子は うまれたまいぬ
よろずの民よ いさみて歌え

※ くりかえし アーメン

○ソプラノによる讃美

「まぶねに安けく眠れるみ子を」 D.ウッ
讃美歌二編118番より

○聖歌隊による讃美

「ほめたたえよ創り主を」 編 E.クルー
ほめたたえよ創り主を 清き御前にひれ伏し
捧げまつれ身をも霊をも
たくいなき御名をあがめて
くずしきかな神の力 荒ぶる波をしずめて
あやうきより御民を守り
この世の悩みに勝たしむ

恵みの神 栄えの主を もろ声あげてたたえよ
強き手もて導きたもう
主にのみ御栄えつきざれ つきざれ

○讃美歌 112番

1. もろびとごぞりて むかえまつれ
久しく待ちにし 主は来ませり
主は来ませり 主は 主は来ませり

2. 悪魔のひとやを うちくだきて
とりこをはなつと 主は来ませり
主は来ませり 主は 主は来ませり

3. この世の闇路を 照らしたもう
たえなる光の 主は来ませり
主は来ませり 主は 主は来ませり

4. しほめる心の 花を咲かせ
めぐみの露おく 主は来ませり
主は来ませり 主は 主は来ませり

5. 平和のきみなる み子をむかえ
救いの主とぞ ほめたたえよ
ほめたたえよ ほめ ほめたたえよ アーメン

聖餐曲「星にみちびかれて」

後奏曲「我を助けて神の恵みをほめさせ給え」

J.S.バッハ

今日のお知らせ

○今日の礼拝後、12時半から、先週帰天された佐藤勝利兄の葬式を礼拝堂で行います。

○そのため、年末恒例のもちつきは来週、教会学校のもちつきに引き続いて行います。

○先週のクリスマスイブ礼拝は、第1第2とも、祝福されたよい礼拝でした。奉仕して下さった方々、ご苦労様でした。出席者は第1礼拝が630名、第2礼拝が544名、合計1174名でした。

○事務所は1月5日まで休みです。教会の建物に入れませんので、ご注意ください。

○来週は新年礼拝です。朝10時からの1回礼拝です。

○本日は1月6日は「ぶどうの会」および「コーヒーサービス」はお休みです。